



狭い車内で突然スマホの振動音が
聞こえてくるが、それはスマホではなく...

ロケバスが故障しADと同じ車で帰宅する
ことになってしまった女子アナ宇佐美みく

生意気な女子アナウンサーが
格下ADに分からせられるまで

某テレビ局の
女子アナウンサー
宇佐美みく

入社2年目

そのルックスと
あざとい性格が
人気となり

好きな女子アナ
ランキングで
1位を獲得した
超人気女子アナ



彼女は人気だけでなく
権力に対しても貪欲だった

同じ局アナの先輩
加賀園子との
権力争いにこそ
やぶれたものの

気持ちイイです！

広告代理店社長との
愛人関係は
継続しており

徐々に
正常な判断力も
無くなつて...

時間を追うにつれて
カラダは
どうしようもない
状態になつていき

ワシの
第一愛人

加賀園子さま
じゃ

そのおかげで
若さでは
考えられないほどの
高い地位を獲得することに
成功していた

ただ

当然そこには
ひずみが存在する

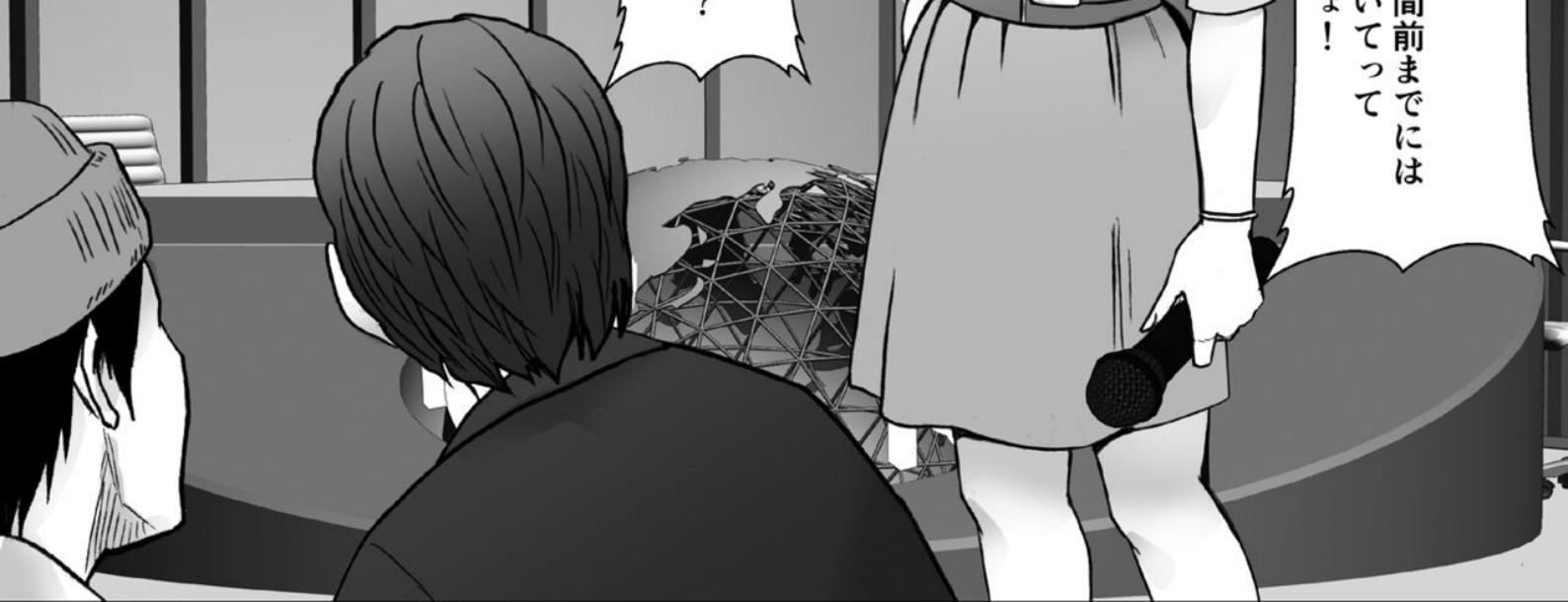
獲得した
高い地位から来る
増長と

ちよつと！
ここは1時間前までには
準備しておいてって
言ったでしょ！

何でやれてないの！？

社長の愛人として
変態プレイを要求される
ストレスが

周囲への態度に
露骨に表れて…



そんなんだから
その年になっても
ADのままなの

分かる？

とくに一部の
製作スタッフの
鬱憤は

……

確実に
蓄積されていた



生意気な
女子アナが
格下ADに
分からせられるまで

その日
軽井沢でのロケ終わりに
事件は起きた

はあ？

ロケバスが故障？

ちょっと！
どういうことなの！？

すみません…

原因が
分からなくて…

なんとかしてよ！

私は
夜8時に予定が
あるんだから！

どうしても
お急ぎという
ことでしたら…

大道具用の車両で
よければ
お送りできますが…





昨日の夜の…

社長との…



社長…あの…!

今日は早朝から
軽井沢でロケが
ありますから

もう…!



ただし
その代わりに…



フッフ
そうかそうか

ニヤニヤ

じゃあ仕方ない
今日はこれくらいに
しておいてやろう

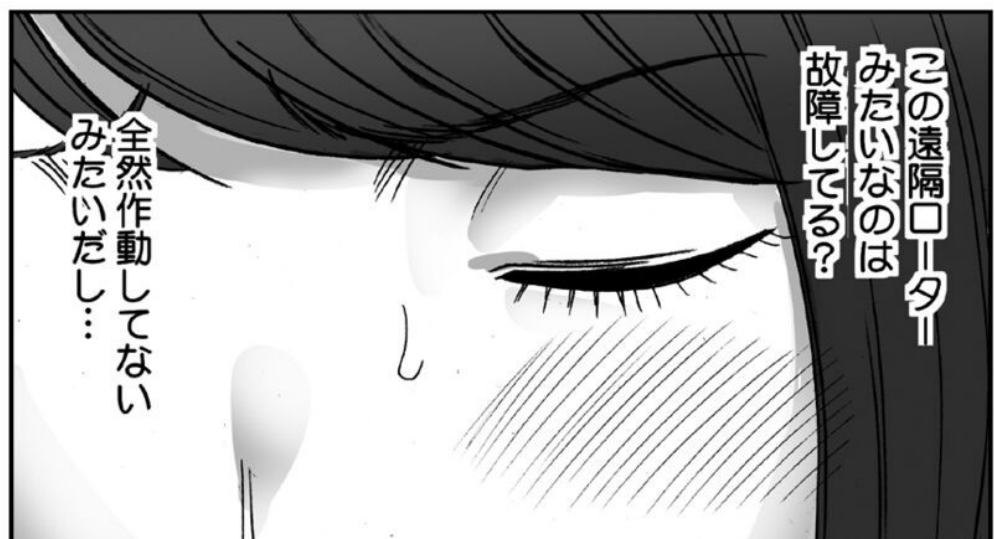
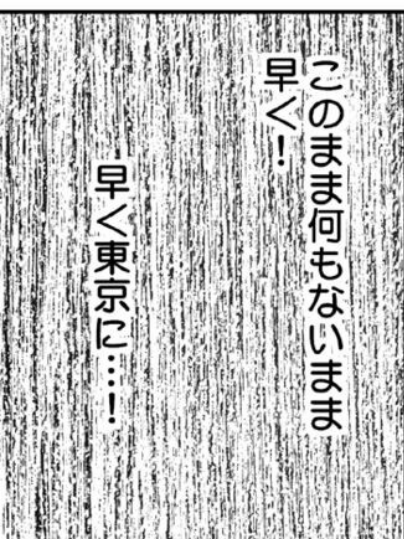


今日一日
これをつけたまま
過ごしてもらおうか

そのまま
夜8時に
ここに帰ってきなさい

ローターを
途中で外したり
遅れたりしたら
お仕置きだよ？

アッ
アッ
アッ





えっ…!!

ひん…!



このタイミンでー!

やばー!



こんな狭い車内じゃ

音が聞こえるし…!



ドキッ

!!!





あれ？

どうしたんスか
宇佐美さん？



ああ！

何でもない！

ダメ！



そんなの絶対に…！！



もう…！！



潮を吹きやすくなる
媚薬オイルを
アソコに塗られてたから…！！

昨日も
社長に…！！

スマホ
鳴ってませんか？

宇佐美さんのじゃ
ないんスか？

ガマンできない!!

吹き出ちやう…!!

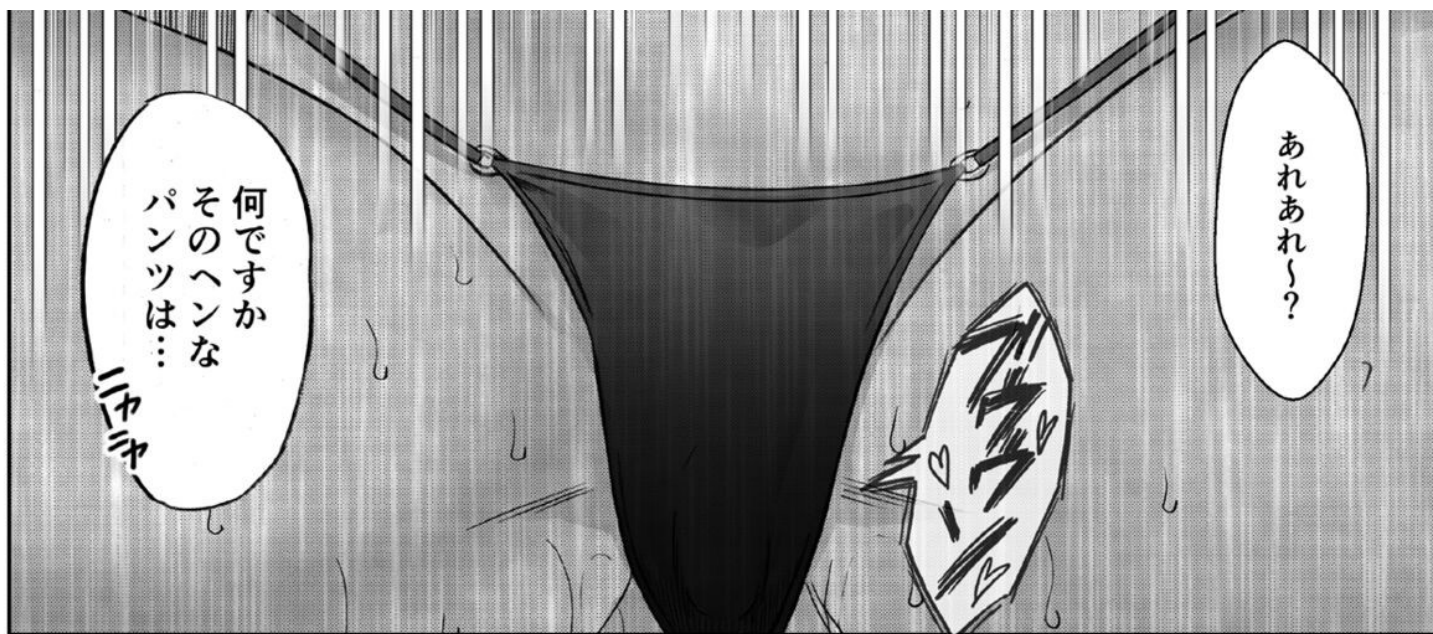
ー

ガ

ガ







あれあれ？

何ですか
そのヘンな
パンツは…

ニャニャ



まさか
ホントに？

もしかして
ロケの収録中も
ずっとコレ
入れたままやってたんスか？

ヤッ！
びるびるッ

ダメじゃないですか
うさみサン

そんなに
欲求不満なんスか？

ID/IC
STAFF
BS-BGG
Kawamura
Sakuma





ホントに
欲求不満なんです
ね
アナウンサー様は

ADのオレらでも
性欲処理だったら
お手伝いできますよ?

ちがう!

やめて!



ようするに...



じゃあ
何で
車の中で急に
ローターのスイッチ
入れたんスか?

何で
エロい声出して
イッたりしたんスか?





ああッ！ダメだ…！！

私のカラダ…！！

アイツに
調教されすぎて！



やめて！
これ以上やったら
許さないから！

このままじゃ私…！



こんな無能なAD達の手で！

いやいや
誘ってきたのは
そっちですからねえ

メチャクチャ
感じてるじゃないスカ



こんな男たちに
触られても反応するくらい

敏感になってたなんて…！

やばい！

ID/IC STAFF
DS-BGG teremond camera



ダメだ…!!

イク…!!

はるはる

700 700

700 700

44

田崎のちゅん……!



いつも
偉そうにしていた
生意気な女子アナが

下着の中に
ローターを仕込んで
密やかに快楽を
貪っていた

その卑猥すぎる衝撃は
狭い車内を
異質な空間へと変えるのには
十分すぎるものだった





日頃から
年下の女子アナに
いいように命令され
溜まっていた
ADたちの鬱憤は

性欲とともに
一気に爆発した

必死で抵抗しようとする
宇佐美だったが

前後左右
どこにも逃げ場のない
状況で
力強い男性二人に
同時に責められては
どうすることもできず

何か宇佐美アナ
体中のどこ触っても
感じますね〜

ヤバく
ないですかね〜





私の体…!!

グッ



ダメだ…!!

この体…!!



もう弱点しかない!

こんなに開発
されてたの…!?

耳まで
敏感じゃ
ないです
か



あいつに

「もう無理」って言うてから
しつこく責め続けられる
変態プレイを
されすぎたせいで…!!

も…もう
分です!

本当に
分…ん

よしよし
じゃあ…から
あと5時間
イかせようか

ズン

ズン

体が…!!

イッ

イッ

イッ

イッ

どうやっても
快感を拒否できないように
されてる…!!

ああ…
もうダメ!

がマンじゅつとすればするほど
反動で…！

ズンズン

めっちゃくちや
気持ちよくなるッ！

ゴッゴッ

グッ

グッ





ダメだ…!

早く…!

早く終わって…!



…!?

ちよっと待って!

何を…!

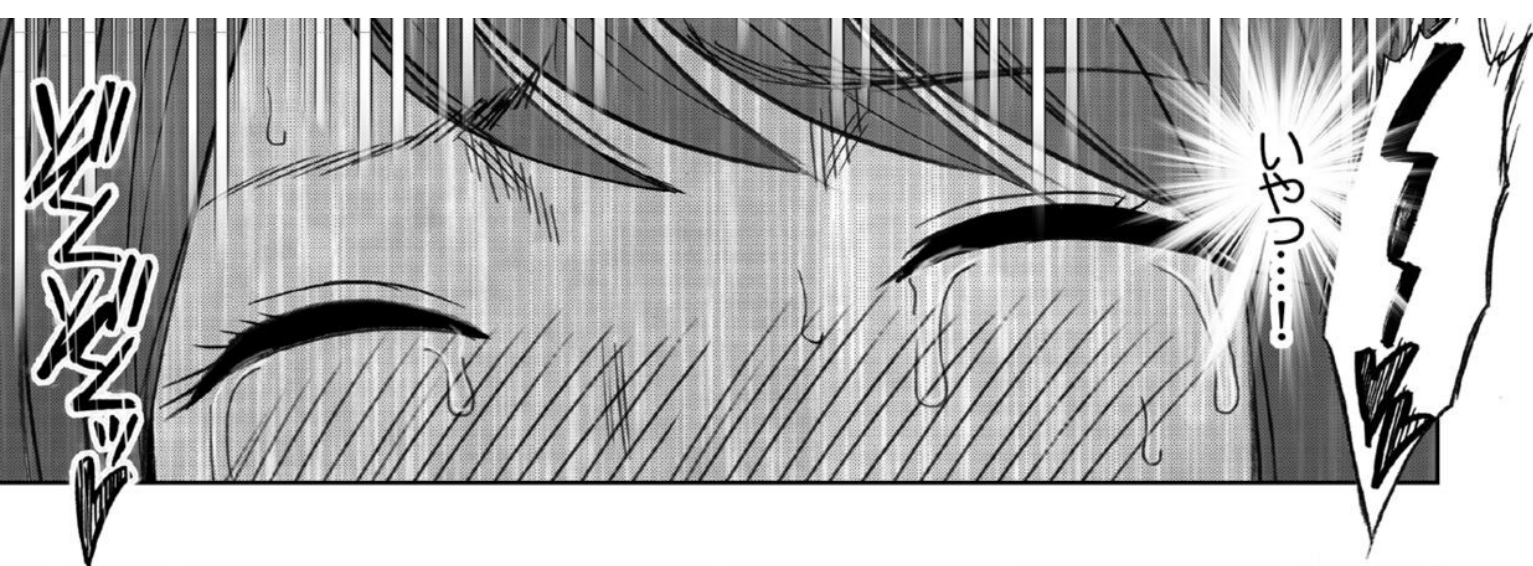


フフフ…
何を…って

ニヤニヤ

宇佐美サンも
欲しく
なっちゃってるん
でしょ?





いぢつ…!!

いつも
生意気ばかり言って
可愛げのない女だって
思ってたけど

チ●ポ入れられたら
かわいいッスね

どうせ
いつも
金持ちのオッサンたちに
やらせてるんでしょ?

たまには
オレらみたいな
底辺チ●ポも
いいんじゃないスか?

入れられた…!!

こんなADなんか…!!



こんな無能なヤリにやられるのなんて

おっ♪
また潮吹いた♡
ニャニャ

一番いやなのはここに……!!



天

これ以上
思い通りになんて…!!

グ

グ
チ



絶対に…！

絶対に…ッ！

絶対にダメ…！



ああ…！

やっぱり無理ッ！

抵抗とかガマンが全部
逆効果になって…！

余計に
気持ちよく
なるだけで…！



快感があふれてくる……!!

ゴゴ

ゴゴ

ゴゴ





ダメだ……!

何もできない!!

もうこいつらの

暴走

止められないッ!

……

……

こんな格下のザコに
オモチャにされるなんて……!!











嫌がれば
嫌がるほど...!!

感じる...!

気持ちよくなるッ!

こんな
汚い車の中で...!!



同じ業界の
底辺の男に
無理矢理されて……!

一番
イヤなシチュエーション
だから……!

イヤすぎるから……!



そう思うたびに……!

体が勝手に
気持ちよくなって……!



あとがき

一応前回のシリーズの
先輩女子アナとの権力争いのお話の続編で
設定とかも引き継いだ状態でのストーリーとなっております。

前シリーズではやられましたが
権力者の男と権力者の女にやられたという感じだったので
今回のシリーズでは一般人に堕とされるというテーマで
描いてみようと思います。

今回のシリーズはそれほど長編ではなく
2部作か3部作で終わると思います。